



釜石大観音の「恋人の聖地」への選定について

記者会見資料No.17 平成28年6月10日
総務企画部総合政策課オープンシティ推進室

- 釜石大観音が平成28年4月1日付けで「恋人の聖地」に選定され、5月19日に銘板授与式が青山セントグレース大聖堂にて開催されました。
- 釜石市から釜石大観音に対する、恋人の聖地銘板授与式を下記のとおり開催いたします。
 - 日 時 平成28年6月29日（水）11時～
 - 会 場 釜石市役所 本庁舎 市長室
 - 出席者 宗教法人石応禅寺 住職 都築 利昭 氏、釜石大観音 総務部長 照井 良知 氏
釜石市 野田市長、山崎副市長 等
 - 次 第 銘板授与、あいさつ（都築住職、野田市長）、懇談 等



■恋人の聖地プロジェクトの概要

- NPO法人地域活性化支援センターでは、2006年4月より、地域の活性化並びに少子化対策として、全国の観光地域の中からプロポーズにふさわしいロマンティックなスポットを「恋人の聖地」として選定。
- 現在、恋人の聖地は全国で137ヶ所、サテライトは91ヶ所が選定。

■釜石大観音の「恋人の聖地」への選定

- 管理運営主体は釜石大観音、申請者は釜石市。
- 県内では、石神の丘美術館、宮守川橋梁（めがね橋）、龍泉洞に引き続き4ヶ所目の選定。
- PR・訴求力の向上に繋げる「恋人の聖地」ブランドによる情報発信や、交流人口の増加に向けた県内選定地域との連携事業、未婚男女を対象とした交流事業を展開。
- 市内で婚活イベントを実施する「釜石市若者定着事業実行委員会」との連携により、出会いイベント等を展開しながら、若者の婚活支援や市内の賑わい創出に取り組んでいく。

■釜石大観音の概要

- 1970年に石応禅寺により建立された高さ48.5mの観音像。
- 魚を抱いて立つ魚籃観音で胸元は展望台になっており、釜石港を一望できる。
- 震災後の2012年5月には釜石市長が司式者となり、釜石大観音にて6組の市民結婚式を開催。（主催：Kamaishi Support Project がんばろう釜石）



2016.5.19 恋人の聖地銘板授与式



2012.5.20 市民結婚式